

とやま 市議会だより

TOYAMA CITY ASSEMBLY

9月定例会の概要、可決した主な議案等	2
会派別賛否一覧、委員会・諸会議等	3
常任委員会	4
一般質問	6
タブレット端末等導入検討会、請願・陳情等	10
市長への要望書の提出、12月定例会の日程等	11
議会中継、会議録等	12

主な内容



富山市ストリートスポーツパーク（婦中町下轡田地内）
中山選手が練習で使用（スケートボード）



東京で開催されたオリンピック・パラリンピックにて活躍した県内出身の選手たちが、練習を行っていた市の施設

No.71

令和3年 9月定例会

発行日 令和3年(2021年)11月20日

発行 富山市議会

編集 議会報編集委員会

TEL 443-2158 / FAX 443-2196

ホームページ <https://www.city.toyama.toyama.jp>

メールアドレス gijityousa-01@city.toyama.lg.jp

詳しい情報は、
ホームページをご覧ください。

富山市議会

検索



富山市議会
ホームページ



市立探偵ペロリッチ@TOYAMACITY/DLE



富山市勤労身体障害者体育センター（水橋畠等地内）
宮島選手、岩井選手が練習で使用（車いすバスケットボール）



令和3年9月定例会の概要

103億8,979万余円の補正予算等を可決

令和3年9月富山市議会定例会は、9月6日から9月29日まで24日間の会期で開かれました。

令和3年度補正予算案件、条例案件、契約案件、意見書等について審議し、合わせて26議案が原案のとおり決まりました。

定例会の日程

9月 6日	本会議（提案理由説明、先議分の委員長報告・討論・採決ほか） 予算決算委員会（前期・後期全体会） 予算決算委員会分科会（総務文教・経済環境）
9月10日	本会議（一般質問） 6人
9月13日	本会議（一般質問） 6人
9月15日	本会議（一般質問） 6人
9月16日	本会議（一般質問ほか） 3人 予算決算委員会（前期全体会）
9月17日	予算決算委員会分科会（経済環境）・経済環境委員会
9月21日	予算決算委員会分科会（厚生）・厚生委員会
9月22日	予算決算委員会分科会（建設）・建設委員会
9月24日	予算決算委員会分科会（総務文教）・総務文教委員会
9月27日	予算決算委員会（後期全体会）
9月29日	本会議（委員長報告・討論・採決ほか）



本会議・起立採決の様子

令和3年度予算の9月補正の規模

	補正前	9月補正額	補正後
一般会計	1,754億7,276万	33億6,049万9千	1,788億3,325万9千
特別会計	1,297億1,429万6千	70億2,929万7千	1,367億4,359万3千
企業会計	466億869万3千	0	466億869万3千
合 計	3,517億9,574万9千	103億8,979万6千	3,621億8,554万5千

可決した主な議案

■予算案件

○3年度富山市一般会計補正予算

- ・ようこそ赤ちゃん特別支援金
- ・インフルエンザ予防接種費助成事業委託料
- ・農林水産物をもっと！楽しモーキャンペーン
- ・地域商業機能複合化推進事業補助金
- ・果樹産地ブランド維持支援事業補助金
- ・柳町小学校防球ネット更新業務委託料等
- ・再生可能エネルギー設備等導入可能性調査業務委託料

33億6,049万9千円

1億5,142万 円

1億2,607万4千円

1億359万6千円

6,000万 円

1,970万7千円

1,650万 円

1,000万 円

70億2,929万7千円

50億2,900万 円

○3年度富山市特別会計補正予算（5会計）

- ・富山市競輪事業

■条例案件

○富山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する

基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件

33億6,049万9千円

1億5,142万 円

1億2,607万4千円

1億359万6千円

6,000万 円

1,970万7千円

1,650万 円

1,000万 円

70億2,929万7千円

50億2,900万 円

■契約案件

○工事請負契約締結の件

- ・奥田小学校校舎改築工事
- ・富山市ブルーバール広場（ゾーンA）再整備工事
- ・富山市ファミリーパーク熱帯鳥類保全施設新築工事



■その他の議決案件

○富山市過疎地域持続的発展計画策定の件

意見書

次の意見書を可決し、国会および関係行政庁などへ提出しました。

意見書とは、市の公益に関することについて議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約の選択議定書の批准及び国内法制の整備を求める意見書（議員提出議案第13号）	外務大臣 他7件へ提出
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書（議員提出議案第14号）	財務大臣 他7件へ提出
コロナ禍における積極的な米価下落対策を求める意見書（議員提出議案第15号）	農林水産大臣 他4件へ提出
出産育児一時金の増額を求める意見書（議員提出議案第16号）	厚生労働大臣 他6件へ提出

請願・陳情

審議された結果は、次のとおりです。

市政への要望・意見等がある場合に、市議会に提出する文書のうち、議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。

コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出を求める請願	不採択
マスクを着けることが困難な方への配慮を促すことに関する請願（令和3年分請願第7号-1・厚生委員会付託分）	不採択
マスクを着けることが困難な方への配慮を促すことに関する請願（令和3年分請願第7号-2・総務文教委員会付託分）	不採択
「新型コロナウイルスワクチン接種の即時中止を求めます」に関する陳情	不採択

議案・意見書・請願の会派別賛否一覧

賛否が分かれた議案等については、次のとおりです。

表中の見方：「○」=賛成 「×」=反対 ※会派人数は、議長を除いたもの。

件名		議決結果	自由民主党 (23人)	公明党 (4人)	立憲民主 市民の会 (3人)	会派 誠政 (2人)	日本共産党 (2人)	気魄 (1人)	政策フォーラム32 (1人)	日本 維新の会 (1人)
議案 第168号	令和3年度富山市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○
議案 第177号	富山市大山豊穴住居跡展示館条例を廃止する条例 制定の件	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○
議員提出議案 第13号	女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約の選択議定書の批准及び国内法制の整備を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×
議員提出議案 第17号	大雨などによる災害への対策の充実強化についての意見書	否決	×	×	○	×	○	×	×	×
議員提出議案 第18号	子どもと子育て世帯への経済的支援を求める意見書	否決	×	×	○	○	○	×	×	×
令和3年分 請願第6号	コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	○	×	○	×	×	×
令和3年分 請願第7号-1	マスクを着けることが困難な方への配慮を促すことに 関する請願	不採択	×	×	2人○ 1人×	×	○	×	×	○
令和3年分 請願第7号-2	マスクを着けることが困難な方への配慮を促すことに 関する請願	不採択	×	×	○	×	1人○ 1人×	×	×	○

全ての議案に対する議員個人ごとの賛否の一覧表を富山市議会のホームページに掲載しています。

また、本会議で、賛成討論・反対討論があったものについて、一覧表の中に討論の要旨も掲載しています。▶



委員会・諸会議

定例会中の本会議や常任委員会のほかにも、委員会等を開催し、市政についての課題や、議会改革などについて協議しています。

日付	委員会等	協議事項等
7月16日	議会改革検討調査会	・検討事項の分類 ④議会改革検討調査会前任期4年間の検証および今後の目的 ・大学とのパートナーシップ協定 ④委員会調査手法のオンライン化
29日	タブレット端末等導入検討会	・タブレット端末の選定 ④導入するシステム等
8月 3日	初当選議員研修会	・市施設見学
6日	議会運営委員会	・9月定例会の運営
	各派代表者会議	・第2次富山市総合計画後期基本計画（案）に関する総合計画審議会への諮問 ・議会改革検討調査会の協議結果
12日	総務文教委員会	・市立小中学校再編計画の考え方 ④牛乳に起因する集団食中毒の対応 ④委員会視察
17日	富山市議会災害対策会議	・「富山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議」の内容報告 ・本会議等における感染予防対策 ④当局への要望 ④その他の感染予防対策
25日	ペーパーレス会議システムの試用会（デモ）	・ペーパーレス会議システム試用
26日	富山市議会災害対策会議	・新型コロナウイルス感染症に関する市当局への要望事項
27日	ペーパーレス会議システムの試用会（デモ）	・ペーパーレス会議システム試用
30日	議案説明会	・9月定例会提出予定案件の概要
	議会運営委員会	・9月定例会の運営
9月 1日	議会運営委員会	・先議に関する議案
6日	各派代表者会議	・人事案件
	議会報編集委員会	・とやま市議会だより（No.71）
7日	議会運営委員会	・9月定例会の運営
15日	委員長会議	・議案等の委員会付託
16日	議会運営委員会	・会派から提出された意見書（案） ④決議（案）
22日	議会運営委員会	・意見書・決議
27日	タブレット端末等導入検討会	・富山市議会におけるタブレット端末等導入（案）
29日	委員長会議	・委員会審査結果等の確認 ④決算認定議案等の委員会付託
	予算決算委員会（前期全体会）	・決算概要等説明 ④決算関連議案の分科会送付
	議会運営委員会	・委員会、分科会等での新型コロナウイルス感染症対策
10月 7日	議会改革検討調査会	・委員会調査手法のオンライン化 ④議員定数の検討 ・議会主催の議会報告会・意見交換会の開催 ・委員会での議員間討議の実施 ④一般質問（一問一答）
8日	議会報編集委員会	・とやま市議会だより（No.71）の発行

（10月8日現在）

常任委員会 (予算決算委員会)

5つの常任委員会において、付託された議案などを審査し、6日、29日の本会議では、各委員会の審査の概要と結果が報告されました（各分科会の報告は6日、27日の予算決算委員会）。
その内容の一部を掲載します。

予算決算委員会

3年度富山市一般会計補正予算など8件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

総務文教分科会

3年度富山市一般会計補正予算2件について、審査した。

文化財保護事業費

反対意見 民俗民芸村周辺で発見された巨大空洞は、太平洋戦争末期の工場疎開のために造られたと思われる、貴重な戦争遺跡、戦争遺構の一つである。埋めた後は、もう取り返しがつかなくなることから、巨大空洞を今急いで埋めるのではなく、崩落防止の安全対策を十分に行った上で、周辺の他の巨大空洞とも併せて、十分な調査を行ってほしい。

実際の遺跡、遺構は良い教材にもなると考えておる、今後、保存、活用していくべきである。

賛成意見 この事業については、篆牛人記念美術館東側のり面保護工事を実施することが第一の目的であり、この地域や美術館の安心・安全を守ることになる。のり面保護工事が遅れば、それだけ危険性が強まることとなる。

巨大空洞を埋める工事の前に、この空洞が貴重な物なのかを調査されるということなので、残念ではあるが、この地域の安全を考えた場合には、工事の実施は妥当なものである。

厚生分科会

3年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

ようこそ赤ちゃん特別支援金給付事業

委員 支給額について、新生児1人につき5万円としているが、その根拠は何なのか。

市 新型コロナウイルス感染症の感染リスクを減らすため、例えば、新生児が誕生してからの健診などの際に、公共交通機関ではなくタクシーを使用されるという話を聞いている。そのようなコロナ禍で増加すると思われるさまざまな経費を考慮し、5万円とした。

委員 新型コロナウイルス感染症に関しては、今年度中に終息するということは考えられないが、この事業は単年度で終わらせる予定なのか。

市 事業を単年度とするかどうかについては、今後、国の動向や、新型コロナウイルス感染症の収束具合を見極めながら検討したいと考えている。

経済環境分科会

3年度富山市一般会計補正予算など5件について、審査した。

SDGs推進事業費

委員 公共施設における再生可能エネルギー設備等導入可能性調査は、優先順位の高い施設を選定することだが、優先順位はどのように決定するのか。

市 まずは、太陽光発電などを想定し、ある程度の稼働期間の確保が重要になるとを考えている。

また、強度や設置面積など、トータルで費用対効果の高いものから順番に進めたいと考えている。

教育旅行誘致推進事業

委員 本市でSDGsについて学習する際の行き先としては、どのようなところを考えているのか。

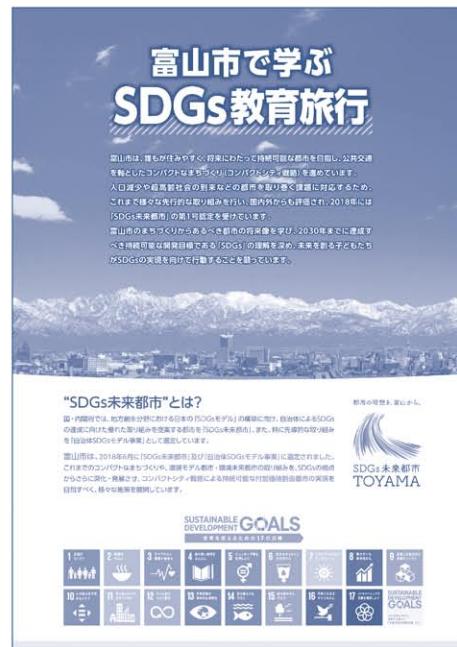
市 昨年度から本事業を実施しており、候補として12施設を挙げている。

その中では、例えば「富山市のコンパクトシティ政策を学ぶ」として、ライトレールを用いた富山市のまちづくりの学習や、エコタウン交流センター等でのリサイクルについての学習などがある。

委員 この事業について問い合わせが多いとのことだが、市としてPRなどは行っているのか。

市 昨年度の事業の中で、学校へのアンケート調査の実施や、旅行会社等に教育旅行のパンフレットを送付している。

また、教育旅行の商談会等への参加などを通して、誘致につなげていきたいと考えている。



「富山市で学ぶSDGs教育旅行」パンフレット

海岸漂着物処理事業

委員 漁業者等が自主的に回収されるごみには、どういったものがあるのか。

また、本年度だけではなく、毎年実施する予定なのか。

市 例えば、定置網にごみが流入することがあるので、そのごみを漁業者が自主的に回収して漁港まで運んできた後に、市が処分することで、今後は少しでも多くの漂流ごみ等を回収していきたいと考えている。

また、本事業については、来年度以降も実施していきたいと考えている。

建設分科会

3年度富山市一般会計補正予算1件について、審査した。

浸水対策事業費

委員 浸水被害の原因について委託して調査することだが、建設部の技術職員が調査することはできないのか。

市 浸水被害が報告されるようになった平成26年度ごろから職員が現地において水路の勾配や水の流れなどさまざま調査を行ったが、原因は判明しなかった。

今回の業務委託において、測量を含めた調査を地区全体で行い、原因を究明したいと考えている。

常任委員会 (部門別常任委員会)

総務文教委員会

富山市個人情報保護条例及び富山市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例制定の件など6件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

また、請願1件については、「不採択」すべきものと決した。

富山市大山豊穴住居跡展示館条例を廃止する条例制定の件

反対討論 貴重な縄文時代の豊穴住居跡の遺跡の展示について、移設して活用されることなく埋められる予定であること、大変ショックを受けている。

この遺跡の活用方法を検討していただきたい。

賛成討論 この遺跡については、これまでの経緯について理解が得られた上で、新しい施設ができるということを踏まえると、残念ではあるが、この土地を有効活用することが富山市のためとなると考えている。

これまでしっかりと調査が行われ、また資料も残っていることから、新しい施設においてパネル等で展示するなどしてほしい。

結果 原案のとおり可決した。

【所管部局からの報告事項】

○企画管理部

- ・中規模ホール工事現場における汚染土の発見

○教育委員会

- ・大久保幼稚園・大久保保育所の「幼保連携型認定こども園」への移行の延期

厚生委員会

富山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件など2件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

また、請願1件、陳情1件については、いずれも「不採択」すべきものと決した。

マスクを着けることが困難な方への配慮を促すことに関する請願（令和3年分請願第7号-1）

市 本市では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、マスクを着けることが広く呼びかけられ、多くの方が実践している中、発達障害やその他の事情により、マスクを着けたくても着けることが困難な方に対する不当な差別や偏見はあってはならないことと考えている。

このため、市ホームページや市役所本庁舎1階市民相談係の人権擁護の窓口などを通して、市民の皆さんに、人権に配慮した冷静で慎重な行動を心がけていただくよう、啓発を行っているところである。

また、実際にマスクの着用ができない方には、意思表示の手段としてヘルプマークの活用を勧めているところであり、市ホームページに掲載するとともに、相談があった場合にはヘルプマークを御案内している。ヘルプマークは、外見からは援助や配慮を必要としていることが分かりづらい方が、周囲に支援が必要なことを知らせるため、その理由を記載したシールを貼り、配慮を受けやすくすることを目的に作成されたものである。

請願にある、マスクを着けることが困難な方への配慮については、ヘルプマークの活用を広げ、やむを得ない事情でマスクを着けられない方がおられることを市民の皆さんに理解していただく必要があると考えている。

このため、本庁舎など市施設の放送では、その場に居合わ

せた方にしか伝わらず、対象者が限定的であることから、市ホームページだけでなく市広報に掲載するなど、広く市民に周知するほうが効果的であると考えている。

反対討論 本請願ではマスクの着用基準が判然とせず、単に、動悸や頭が重くなるという理由では、マスクの着用をお願いすることは十分に妥当な範囲だと考える。

また、放送は必ずしも最初から最後まで聞くとは限らないため、市民にマスクを着用しなくてもよいという誤解を与える恐れがあり、議会として当局へこの実行を求める本請願を採択することはできない。

結果 不採択すべきものと決した。

【所管部局からの報告事項】

○病院事業局

- ・富山市立富山まちなか病院でのぼや発生

○福祉保健部

- ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の申請期間延長

○こども家庭部

- ・民営化に伴う堀川保育所の引受法人選考に係る答申の概要

- ・黒瀬谷保育所の休所

- ・大久保幼稚園・大久保保育所の「幼保連携型認定こども園」

- への移行の延期

経済環境委員会

【所管部局からの報告事項】

○商工労働部

- ・出資団体の解散

建設委員会

工事請負契約締結の件（富山市ブルバール広場（ゾーンA）再整備工事）など4件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

【所管部局からの報告事項】

○消防局

- ・立山町との消防指令業務共同運用基本構想の策定

○上下水道局

- ・契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約

○建設部

- ・訴えの提起の結果

- ・富山市道路除雪実施計画の見直し等

○活力都市創造部

- ・第4期富山市中心市街地活性化基本計画の骨子

正副議長および各委員会委員の構成につきましては、富山市議会ホームページ「7. 議員、委員名簿」からご覧いただけます。

下記のURLおよびQRコードからもアクセスできます。

URL: <https://www.city.toyama.toyama.jp/gikaijimukyoku/gijichosaka/meibokakuinkainoiin.html>





一般質問

21人の議員が一般質問を行いました。その中から一部の質問・答弁の要旨をお知らせします。
議員名の横のコードの読み込みで、インターネットで一般質問の様子を閲覧できます。

住宅施策

鋪田 博紀（自由民主党）



問 奥田団地の今後の方針について、検討の進捗状況は。

答 昨年度に実施したコンクリートの劣化状況の調査結果等を踏まえ、各分

野の学識経験者に意見を伺いながら、建物の耐震補強や建て替え、あるいは用途廃止後に取り壊して民間で土地活用することなども含め、さまざまな面から検討している。市としては、入居者に速やかな住み替えや移転に応じていただけるよう粘り強く働きかけるとともに、できるだけ早期に納得いただける最善策を公表できるよう、鋭意、協議・検討を進めていきたい。（建設部長）

【質問項目】

- ▼住宅施策 ▼アスベスト対策 ▼消防団機能維持のための準中型免許の取得
- ▼コロナ禍における学校教育等 ▼多様な子どもたちの居場所づくり
- ▼ホームページなどの広報戦略

コンパクトシティの深化によるスマートシティの方向性

横野 昭（自由民主党）



問 第2次富山市総合計画後期基本計画（案）におけるスマートシティの位置付けについて、市長の見解は。

答 市民の生活の質のさらなる向上を図り、コンパクトシティ政策の果実を市域全体に広く行き渡らせるためには、A I や I O Tなどを活用した富山市版スマートシティの構築に向けた取り組みが重要な意味を持つ。そこで、この後期基本計画の策定にあたり、包括的かつ優先的に取り組む施策を「ネクストステージ重点プロジェクト」とし、「スマートシティの構築」を重点テーマの一つとして位置付けた。（市長）

【質問項目】

- ▼コンパクトシティの深化によるスマートシティの方向性
- ▼富山市における盛土箇所等の状況 ▼スポーツ施設の整備
- ▼高齢者ふれあい入浴事業 ▼除雪の対応 ▼割山森林公園天湖森

デジタル社会の推進

松尾 茂（公明党）



問 チャットボット自動応答サービスを活用した、さらなる市民サービス向上の取り組みができるか。

答 本市では、市民からの問い合わせが多い質問とその回答をまとめたFAQシステムを平成20年から導入しているが、メンテナンス期間の終了により、5年度には使用できなくなる。FAQシステムに代わる自動案内サービスの一つとして、市の行政全般にわたる問い合わせに対応したチャットボットによる自動応答サービスの導入について、今後、他都市の導入事例などを参考にしながら検討したい。（企画管理部長）

【質問項目】

- ▼コロナ禍における取り組みと今後の対応 ▼学校教育
- ▼デジタル社会の推進



奥田団地

インクルーシブ

高田 真里（自由民主党）



問 今後のインクルーシブ公園^(※)の整備について、市の見解は。

答 次代を担う子どもたちが障害の有無にかかわらず、同じ場所で、共に遊ぶことができるインクルーシブ公園を整備することは、誰もが相互に人格と個性を尊重し、支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える「共生社会」の実現に寄与するものであると考えており、今後、インクルーシブ公園の整備について他都市の事例も参考にしながら調査・研究していきたい。（建設部長）

【質問項目】

- ▼新型コロナウイルス感染症対策と危機管理・防災体制の構築
- ▼富山駅北地区のブルーバール広場・親水広場 ▼インクルーシブ

*インクルーシブ公園…障害のある子どもも、障害のない子どもも、みんなで一緒に遊ぶことができる公園のこと。例えば、姿勢の保持が難しい子どもでも安心して利用できる背もたれ付きシートがあるブランコや車椅子のまま楽しめる砂場等を設置するなど、全ての子どもが同じように遊び、同じ楽しさを体験できるようになっている。

コンパクトなまちづくり政策の成果と深化

金谷 幸則（自由民主党）



問 公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり政策の深化について市長の見解は。

答 これまでの政策に対する評価を踏まえ、人口減少や超高齢社会への対応、ひいては持続可能な活力あるまちの実現のため、コンパクトシティ政策を継承し、さらに深化させていくことが必要と考えている。そのためには二次交通等のサービスの充実、行政のデジタル化の一層の推進、富山市版スマートシティの構築に向けた取り組み等を通じ、コンパクトシティ政策の果実が全市に行き渡るよう努めていきたい。（市長）

【質問項目】

- ▼コンパクトなまちづくり政策の成果と深化

新型コロナウイルス感染症の対応等 村石 篤（立憲民主市民の会）



問 PCR検査や新型コロナウイルス感染症入院患者の増加に伴う一般診療患者（CT検査や手術、入院）への影響は。

答 CT検査については、比較的使用頻度の少ない検査装置を感染症患者に優先的に使用し、手術については、緊急以外は日程延期などの調整を行っている。また、一般入院患者用の病床数については、感染者専用病床への転用により減少しているが、混合病棟^(※)の運用の拡大により一般病床の確保に努めている。一般患者の診療については、今のところ大きく影響を及ぼしていないものと考えている。（病院事業管理者）

【質問項目】
▼新型コロナウイルス感染症の対応等
▼市職員の超過勤務時間
▼市職員の定年引き上げ

※混合病棟…複数の診療科の患者を同一病棟に入院させること。

超高齢社会に対応した支援

松井 邦人（自由民主党）



問 家庭ごみの有料化の導入に合わせてごみ出し支援制度を導入すべきと考えるが、見解は。

答 今後さらに進行する高齢社会において、ごみ出し支援は対策を講ずべき課題の一つと認識している。現在、家庭ごみの有料化の検討を進めており、手数料収入の使途も併せて検討する必要があるが、現時点では地域の活性化に資する取り組みなどを想定している。「高齢者のごみ出し支援制度」もその一つと考えられ、本市の地域特性やごみ収集体制を踏まえ、関係部局と連携しながら検討していきたい。（環境部長）

【質問項目】
▼富山駅周辺整備の現状
▼富山駅周辺整備におけるユニバーサルデザイン
▼超高齢社会に対応した支援
▼富山市公設地方卸売市場再整備事業

市内のコメ農家の現状と展望

久保 大憲（自由民主党）



問 コメ農家が希望を持てる、持続可能な農業の実現に向けた市長の意気込みは。

答 本市では農業者・農業関係団体・行政等が一体となり農業経営の安定と農業の成長産業化を図ってきたが、依然、農業者の高齢化や担い手不足、所得の伸び悩み等の課題が存在している。これまでの農業経営安定のための支援の継続に加え、スマート農業の普及展開、輸出拡大に取り組む生産者の支援により、担い手を確保しコメ農家が将来に希望を持ち農業を継続できる「稼げる農業」の実現に努めたい。（市長）

【質問項目】
▼富山市の予算編成
▼市内のコメ農家の現状と展望

富山市天体観察室の今後の設置計画

吉田 修（日本共産党）



問 市天文台の「移転」計画の進捗状況は。計画通りに進んでいないのでは。

答 「富山市天体観察室設置・プラネタリウム更新基本計画」では、天体観察室の設置場所の候補地を、城址公園と城南公園としており、県や市の関係部局と協議を進めてきたところだが、現時点では設置場所や時期については未定である。城址公園については他部局で構想している計画もあり、城南公園については隣に閉館した富山県立近代美術館があるなど、それらの動向等も踏まえて協議をしており、なかなか進んでいない状況である。（教育委員会事務局長）

【質問項目】
▼富山市天体観察室の今後の設置計画
▼新型コロナで大きな影響を受けている事業者支援
▼生活保護行政
▼県単医療費助成制度の見直しに対する市の対応

創業者支援

豊岡 達郎（自由民主党）



問 関係団体や金融機関等との連携した支援が有効と考えるが、現在どのような連携を行っているのか。

答 本市では富山商工会議所や金融機関、富山大学等と連携しておのの強みを生かした地域一体型の創業支援を行っており、低利で融資を受けられる制度の創設、創業支援施設での創業に関する講義や交流会の開催、経営支援機関による専門家派遣事業の紹介等に取り組んでいる。創業者が抱える課題を解決し、経営基盤の安定・強化を図るために、今後とも関係団体等と連携し、創業者の育成支援に努めたい。（商工労働部長）

【質問項目】
▼創業者支援
▼富山の地域特性を踏まえたゼロカーボンの取り組み
▼SDGs未来都市の推進



呉羽梨への支援

高原 譲 (自由民主党)



問 呉羽梨緊急支援プロジェクト第2弾の事業内容の詳細は。

答 霜やあられの被害で生じた追加経費に対する支援として、必要となった

追加剪定に係る防除農薬代等を支援する。また、来年度以降の霜や集出荷に対する支援として、霜対策については、低温時に農地で燃焼させる資材等の導入や低温を感じてスマートフォンへ通知するセンサー等の設置に対する支援、集出荷対策については、規格外の果実を生産者が集め、選果場を通してそのまま出荷できるコンテナの導入への支援がある。
(農林水産部長)

【質問項目】
▼呉羽梨への支援 ▼中学生の通学に対する支援 ▼まちの環境美化



繁茂している枝を剪定する様子（上）、剪定枝（下）

除雪体制の整備

橋本 雅雄 (会派 誠政)



問 今後、除雪機械位置情報把握システムはどのように除雪業務に生かしていくのか。

答 除雪機械の動きをリアルタイムで把握することで、除雪が遅れている場所に応援の除雪業者を送ること等が可能となる。また、この端末で得られた除雪機械の位置情報や走行軌跡を市ホームページ上で公開することを検討しており、公開できれば、市民の通勤や通学、物流などの経路の選定に活用してもらえるほか、市民からの除雪機械の稼働状況に関する問い合わせ件数の削減にもつながると考えている。(建設部長)

【質問項目】
▼除雪体制の整備 ▼呉羽梨ブランド ▼今後の本市農業への取り組み

富山市国土強靭化地域計画

織田 伸一 (自由民主党)



問 中長期的な課題を持つ、「復興」の観点から、本計画の施策全体を俯瞰することが必要と考えるが、見解は。

答 「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」は持続可能なまちづくりの実現を目指したもので、都市全体の強靭化につながるため、災害時の迅速な復旧・復興の観点からも有益であり、国土強靭化の理念にも合致する。このため、次期計画の策定に際し、「復興」の観点からも、引き続き富山型のコンパクトシティ政策の取り組みを前提に、国や県の計画等も参考にして検討を進めたい。(企画管理部長)

【質問項目】
▼富山市国土強靭化地域計画 ▼要配慮者利用施設の避難確保計画
▼災害時の避難情報

中学校の学校選択制

藤田 克樹 (自由民主党)



問 「選ばれる学校」を目指して、地域の特性を生かした特色ある学校運営が必要と考えるが、見解は。

答 各学校の特色は学校を選ぶ一つの視点であり、小中連携教育やキャリア教育の充実等、実情に合わせたさまざまな取り組みを進めている。また、特色ある教育活動の支援として、学校裁量で予算が執行できる元気な学校創造事業を立ち上げ、各学校は独自の取り組みを実施している。学校選択制の導入は、創意と工夫のある学校づくりが推進されると考えており、今後も各学校の特色ある学校づくりを支援したい。(教育長)

【質問項目】
▼富山市病院事業経営計画 ▼中学校の学校選択制

公共交通の責任と自治体の役割

大島 満 (政策フォーラム32)



問 昨年7月に発生した脱線事故の運輸安全委員会鉄道事故調査報告書についての感想と、富山地方鉄道株式会社に対する評価を副市長に問う。

答 軌道施設が適正に保守管理されず、脱線事故を発生させたことは誠に遺憾に感じている。一方、本市のまちづくりは、富山地方鉄道株式会社の鉄軌道、路線バス事業がなくては成り立たないものであり、同社が厳しい経営状況下でも減便などはほとんどせず事業を継続されている点は高く評価している。再発防止策の徹底と速やかな実施に取り組んでもらいたい。(副市長)

【質問項目】
▼公共交通の責任と自治体の役割

総務省通知と一般会計からの富山市病院事業会計への繰入額
金岡 貴裕（自由民主党）



問 病院の安定的な運営を守る上では、総務省通知の繰り出し基準に沿った予算要求をするべきではないか。

答 病院事業の予算は、独立採算制の基で本原則に立脚した収益と一般会計からの繰り入れ等を積み上げているが、社会経済情勢の変化や厳しい地方財政の状況等を踏まえることが重要だ。自治体病院として真に地域に必要な医療サービス提供のため、総務省通知の本旨を踏まえて実情に合った所要額の見積もりに努め、医療ニーズにしっかりと応えていく予算を基に健全な経営に一層取り組みたい。（病院事業局管理部長）

【質問項目】
▼総務省通知と一般会計からの富山市病院事業会計への繰入額
▼今後の富山市病院事業の在り方

医療的ケア児支援法

谷口 寿一（気魄）



問 医療的ケア児支援法施行にあたっての本市の対応は。

答 本市で把握している医療的ケア児は本年3月現在で76人であり、平成30年度から「医療的ケア児支援事業」に取り組んでいる。今回の法律の施行を契機に、現在の支援事業を核としながら、医療的ケア研修会や個々の事例のケア会議へ新たに教育委員会の職員も参加してもらうなど、協力体制を強化するとともに、関係機関との連携を図り、医療的ケア児とその家族が安心して暮らすことのできる社会の実現に努めていきたい。（福祉保健部長）

【質問項目】
▼富山市総合計画 ▼PPP／PF事业 ▼学校給食調理業務委託
▼学校設施長寿命化計画 ▼医療的ケア児支援法

医療体制

上野 茂（日本維新の会）



問 感染拡大時に富山市民病院が新型コロナウイルス感染症の専用病院のような中心的役割を担うべきではないか。

答 富山県では、感染発生の早い段階から各医療機関の役割分担と連携が確立されており、今般の第5波でも特段の大きな混乱は生じていない。市民病院の診療体制や機能の大きな転換には、計り知れない影響が伴うことから新型コロナウイルス感染症に特化した専用病院となることは考えていないが、地域全体で感染症対応の病床をさらに確保する必要が生じる場合は、率先して協力したい。（病院事業管理者）

【質問項目】
▼医療体制 ▼新型コロナウイルス感染症の若年層へのワクチン接種
▼部活動の在り方 ▼スクールバス運行事業

市民の福祉向上（富山市ストリートスポーツパーク）
松井 桂将（公明党）

問 市民により一層興味を持って来場してもらえるように展示コーナーを常設する等、施設内の充実を図ってはどうか。

答 中山楓奈選手の銅メダル獲得は、本市にとって大変明るいニュースであり、中山選手の栄誉を称えるとともに、練習拠点でもある本施設の素晴らしさを広くPRし、利用促進につなげることは、本市のスポーツ振興にとって大変貴重な機会であると考えている。このことから、展示コーナーの設置を含め、本施設のPRの方法や利用者に興味を持っていたいける仕掛けなどについて検討していただきたい。（市民生活部長）

【質問項目】
▼広域連携 ▼安全衛生管理 ▼高齢者の雇用 ▼市民の福祉向上

新型コロナウイルス対策

赤星 ゆかり（日本共産党）



問 感染者は原則入院とし、自宅療養者を極力減らすために、臨時の医療施設の整備や宿泊療養施設のさらなる確保を県に強く求めるべきと考えるが、見解は。

答 本市としても、入院が必要な方には確実に入院していただき、軽症もしくは無症状の方にはホテルを活用した宿泊療養施設に入所していただくことが重要と考えている。県に対しては、引き続き、感染状況に応じて、医療機関の病床確保とともに、軽症者向けの臨時医療施設など患者を効率的に治療できる体制の整備を働きかけていきたい。（福祉保健部長）

【質問項目】
▼新型コロナウイルス対策
▼シクロシティ株式会社の自転車市民共同利用システム「アヴィレ」と広告パネル「シティースケープ」のシステム

福祉施策

柏 佳枝（公明党）



問 医療的ケア児支援法の施行に向けた、医療的ケア児のケアを担う人材育成の取り組みは。

答 本市では、支援法成立以前から「医療的ケア児支援事業」に取り組んでおり、医療的ケア児やその家族を支える人材を育成するため、障害児通所支援事業者や保健師等を対象に研修会を開催するほか、支援を総合調整する役割を担う人材を育成するため、県の「医療的ケア児等コーディネーター養成研修会」に市職員を受講させている。今後も医療的ケア児のケアを担う人材育成に積極的に努めたい。（福祉保健部長）

【質問項目】
▼福祉施策 ▼富山市営農サポートセンター
▼農業における再生可能エネルギーの普及

議会の活性化など議会機能の向上を図ることを目的として、タブレット端末等導入検討会を設置し、協議を行っています

議会の活性化、議会運営の効率化および危機管理体制の強化など議会機能の向上を図ることを目的としてタブレット端末等導入検討会を設置しました。これまで6月30日、7月29日、9月27日、10月15日に検討会を開催し、タブレット端末等の導入に向けて必要な事項の協議を行っているところです。

8月25日と8月27日には、タブレット端末を使った会議の運営を体験するため、ペーパーレス会議システムの試用会を開催し、委員だけでなく、委員以外の議員も複数参加しました。

この試用会では、説明を受けながら参加者一人ひとりが実際にタブレット端末やソフトウェアの操作を行いました。

タブレット端末等導入検討会設置の経緯

時期	内容	
平成30年度	議会改革検討調査会	議会活動の利便性向上、災害時の情報伝達の迅速化等の観点からタブレット端末を将来的に導入していくべきであるとの方針を議長に報告
令和2年度	各派代表者会議(9月28日)	タブレット端末の導入に先駆けて「グループウェア導入検討会」設置を決定
	グループウェア導入検討会(11月24日)	タブレット端末の導入を含めて、将来的にどういう利用をするのかを明確にした上でグループウェアの選定をすべきだとの意見が出される
	各派代表者会議(12月1日)	グループウェアの導入に関しては、タブレット端末の導入に向けた方針などを協議した上で、改めてタブレット端末の導入と並行して検討することとした
	各派代表者会議(2月16日)	グループウェア導入検討会をタブレット端末等導入検討会に改め、同検討会において、それらの導入を一体的に検討することを決定



ペーパーレス会議システム試用会の様子（8月25日）

決算審査が行われました

- 9月29日 予算決算委員会（前期全体会）
10月11日 経済環境分科会
10月12日 厚生分科会
10月13日 建設分科会
10月14日 総務文教分科会
10月18日 予算決算委員会（後期全体会）

詳細については、次号（No.72）掲載予定です。

9月定例会終了後の閉会期間中に記載の日程で予算決算委員会全体会および各分科会が開催され、決算案件の審査が行われました。



予算決算委員会（前期全体会）の様子

請願・陳情（市政への要望・意見）の提出

請願書（議員の紹介あり）・陳情書（議員の紹介なし）を提出される方は、次の要領でお出しください。

- ① 請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所および氏名（法人の場合は名称と所在地、代表者名）を記載し、署名または記名押印の上、議長宛てに提出してください（署名の場合は押印が不要になりました）。
- ③ 請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- ④ 定例会開会日の正午までに提出されたものを、その定例会で審査・処理しています。

【お問い合わせ】

議会事務局 議事調査課 TEL 443-2158

※議員の連絡先は、富山市議会のホームページをご覧いただけます。

請願（陳情）の書式例

〈表紙〉
○○○に関する請願書
(陳情書)

紹介議員
(陳情書には不要)

○○○
(署名または記名押印)

〈本文〉
○○○に関する請願
(陳情)
1:趣旨
2:理由
年 月 日
請願（陳情）者
住所
氏名

(宛先) 富山市議会議長

新型コロナウイルス感染症に関する要望書を 市議会から市長へ提出しました

8月17日と8月26日に開催した富山市議会災害対策会議において、各会派から寄せられた要望を取りまとめ、緊急性が高いと判断した17項目について市長に要望しました。

要望書の主な内容は次のとおりです。

感染者等に対する支援および医療提供体制の確保

十分な数の入院病床を確保することおよび軽症や無症状者が宿泊施設で療養できるよう必要なホテル等の数を確保することについて、強く県に対し働きかけること など

(3項目)

ワクチン接種

子どもや若者、妊産婦のワクチン接種を推進するため、接種しやすい環境の整備を図ること など (4項目)

学校等の運営および子どもへの支援

小中学校が休業になった場合の子どもの学習支援として、双方向でのオンライン授業を実施するなど、より充実した支援体制の整備を図ること など

(5項目)

事業者に対する支援

公共交通の運行を維持するため、交通関連事業者に対する支援を継続すること など (2項目)

その他

市庁舎や市施設入口に非接触型体温計や非接触式手指消毒器の設置を検討すること など (3項目)



市長へ要望書を提出する様子（8月27日）

要望書の全文については、富山市議会ホームページ「12. その他 新型コロナウイルス感染症に関する富山市議会の対応について」からご覧いただけます。

また、以下のURLおよびQRコードからもアクセスできます。

URL : <https://www.city.toyama.toyama.jp/data/open/cnt/3/21832/1/0827youbousyo.pdf>



次回12月定例会の日程（予定）

12月 1日	本会議（提案理由説明ほか）
12月 6日	本会議（一般質問）
12月 7日	本会議（一般質問）
12月 9日	本会議（一般質問）
12月 10日	本会議（一般質問） 予算決算委員会（前期全体会）
12月 13日	予算決算委員会分科会（経済環境）・経済環境委員会
12月 14日	予算決算委員会分科会（厚生）・厚生委員会
12月 15日	予算決算委員会分科会（建設）・建設委員会
12月 16日	予算決算委員会分科会（総務文教）・総務文教委員会
12月 17日	予算決算委員会（後期全体会）
12月 21日	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決ほか）

※日程については予定となっております。

最新のものは、富山市議会のホームページ等でご確認ください。

【会議を傍聴予定の皆さまへ】

新型コロナウイルス感染症拡大防止および感染リスク軽減のため、しばらくの間、会議の傍聴は極力ご遠慮いただきますようお願いします。

なお、傍聴される場合には、手洗い、マスクの着用を含む咳エチケットの徹底などにご協力をお願いいたします。

・職員による検温

・傍聴申込書への緊急連絡先の記入

へのご協力もお願いしております。



自宅から本会議を見てみよう

富山市議会では、本会議の様子を広く市民の皆さんに知ってもらうため、ホームページやケーブルテレビ等を活用して情報発信をしていますので、ぜひご覧ください。

インターネットでの本会議の生中継および録画中継

インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね4日後（土・日および祝日を除く）からご覧いただけます。なお、編集作業等により公開が遅れることがあります。

富山市議会ホームページ「4. 本会議中継」からご覧いただけます。

以下のURLおよびQRコードからもアクセスできます。

<http://www.toyama-city.stream.jfit.co.jp>



The screenshot shows the Toyama City Assembly website with a search bar for '会議名でさがす' (Search by meeting name) and '議員名でさがす' (Search by member name). Below the search bar are buttons for '生中継を見る' (Watch live stream) and '会議名でさがす' (Search by meeting name).

本会議の会議録

本会議の会議録は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。委員会・諸会議の議事録等も、ホームページに掲載しています。

3年9月定例会の会議録は、11月下旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市立図書館（本館およびC1Cビル4階とやま駅南図書館）や市役所東館3階の市政情報コーナーで、閲覧することができます。

富山市議会ホームページ「9. 会議録等の公開」からご覧いただけます。

以下のURLおよびQRコードからもアクセスできます。

<https://www.city.toyama.toyama.dbsr.jp>



The screenshot shows the Toyama City Assembly meeting record website with a search bar for '会議録検索' (Meeting Record Search) and a search button. Below the search bar are buttons for '会議録トップ' (Meeting Record Top), 'くわしく検索' (Detailed Search), '会議録一覧' (List of Meeting Records), '横断検索' (Cross-search), and '合併前の会議録一覧' (List of Pre-merger Meeting Records). A help button 'ヘルプ' is also present.

とやま市議会だより

富山市議会ホームページ「8. 市議会だより」からご覧いただけます。

以下のURLおよびQRコードからもアクセスできます。

PDF版

<https://www.city.toyama.toyama.jp/gikajimukyoku/shigikaidayori-r3.html>



テキストデータ版

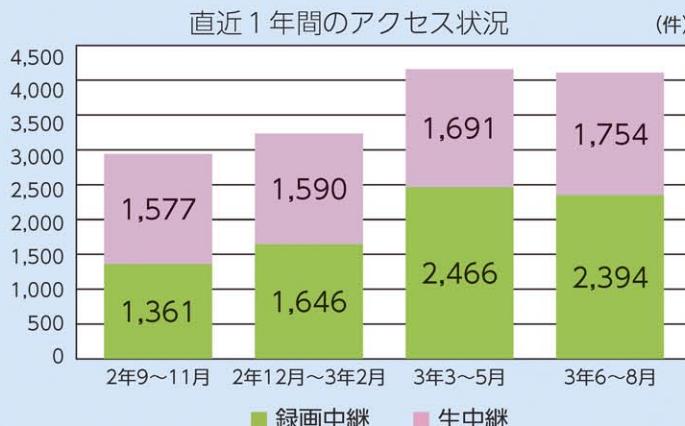
https://www.city.toyama.toyama.jp/gikajimukyoku/shigikaidayori_text.html

ケーブルテレビでの本会議の生放送

ケーブルテレビ富山、上婦負ケーブルテレビ

ただし、上婦負ケーブルテレビでの放送は、都合により、録画放送になる場合があります。

インターネットでの本会議中継のアクセス状況



※グラフは「定例会」開催月から3ヶ月間を集計したものです。

開催した議会日程は下記のとおりです。

9月定例会	2年	9月	4日～	9月28日
12月定例会	2年	12月	1日～	12月22日
(2月臨時会)	3年	2月	2日)	
3月定例会	3年	3月	1日～	3月24日
(4月臨時会)	3年	4月	30日)	
6月定例会	3年	6月	10日～	6月30日

録画中継は、インターネットでいつでも閲覧することができます！



次号（No.72）は2月20日発行の予定です。